



この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

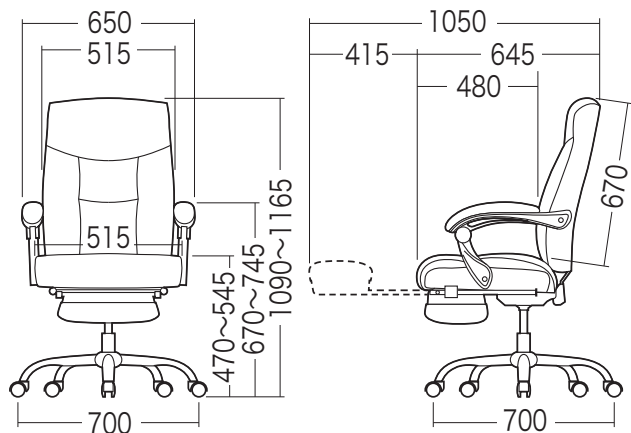
**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

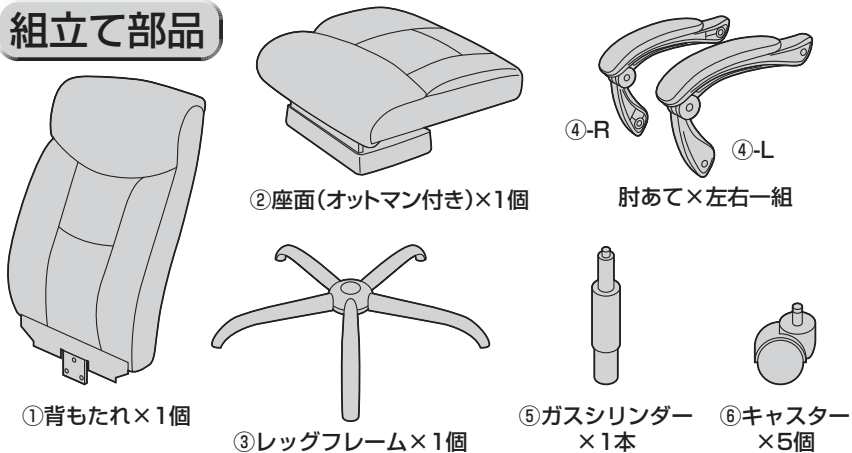
★用意していただくもの……

手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

**完成図**

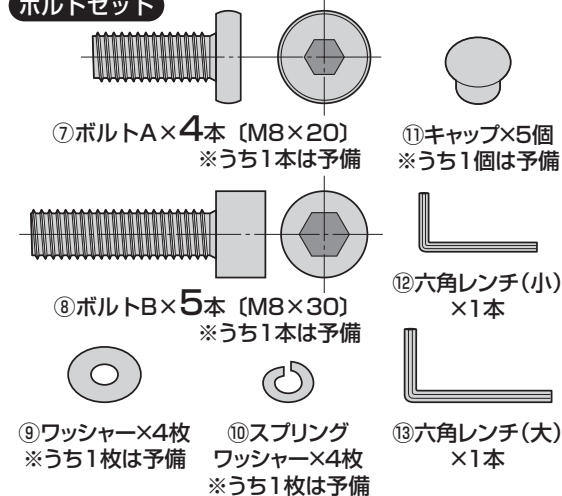


**組立て部品**



※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-T154GYなど)と上記の部品番号(①~⑥)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。

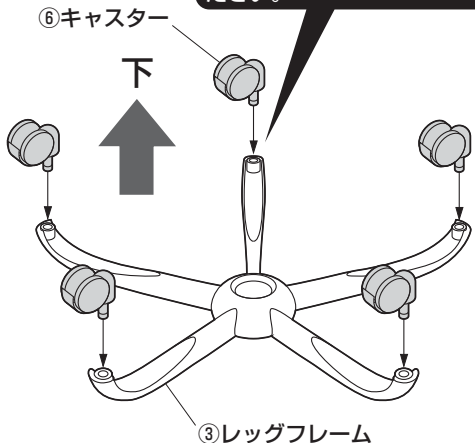
**ボルトセット**



**1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。**

▲注意▲

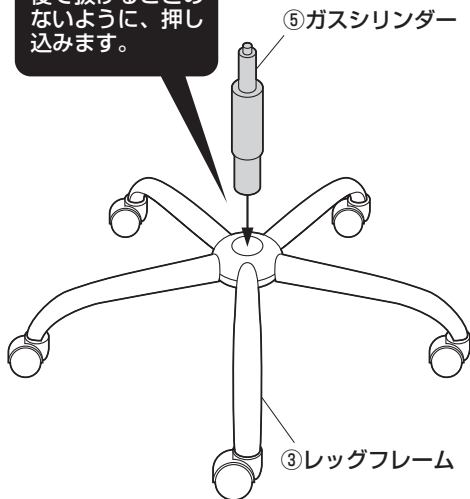
それぞれのキャスターは全て  
圧入式です(手ではめこむ)。  
奥まできちんと差し込んで  
ください。



**2 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。**

▲注意▲

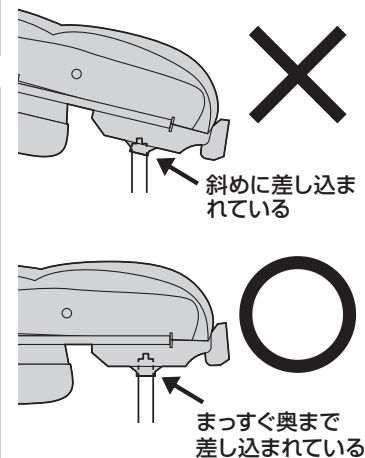
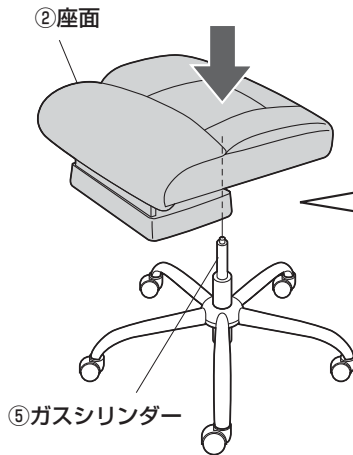
ガスシリンダーが  
後で抜けること  
のないように、押し  
込みます。



**3 ガスシリンダーに座面を差し込みます。**

▲注意▲

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで  
差し込んでください。  
座面が斜めに差し込まれていると、奥ま  
で差し込まれず、ガスシリンダーが正常  
に作動しない場合があります。



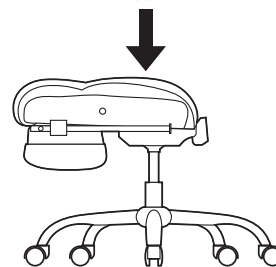
▲注意▲

可動部分で手や足を挟まない  
ように十分ご注意ください。

※ガスシリンダーが深く差し込  
まれるように、座面にしっか  
り体重をかけてください。

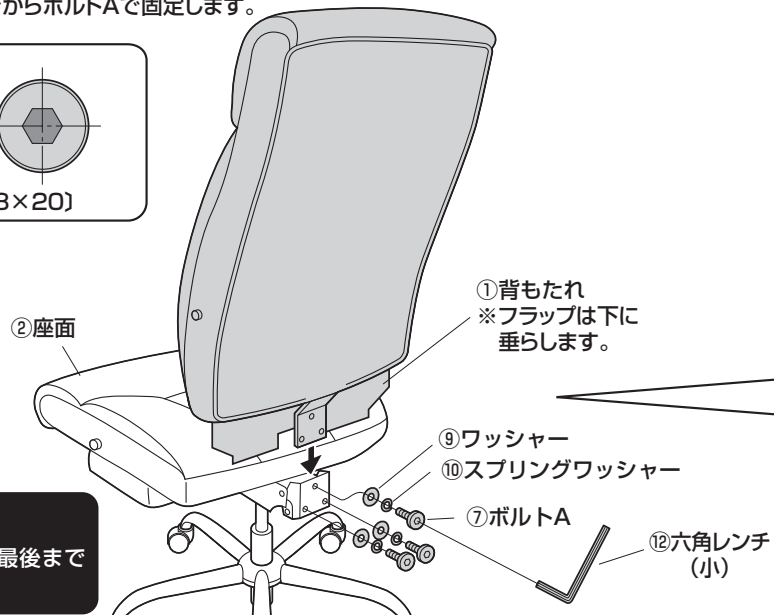
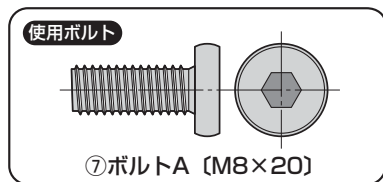
※ガスシリンダーが深く差し込まれていな  
いと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリン  
ダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが  
深く差し込まれない場合があります。

座って押し込む

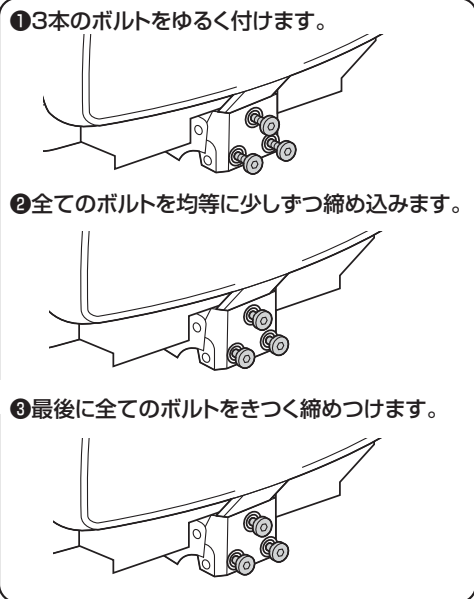


## 4 座面に背もたれを取付けます。

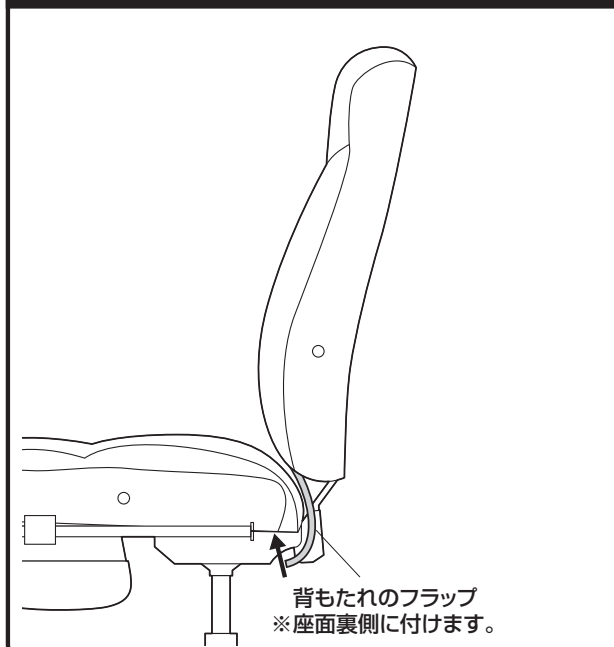
※背もたれを差し込んでからボルトAで固定します。



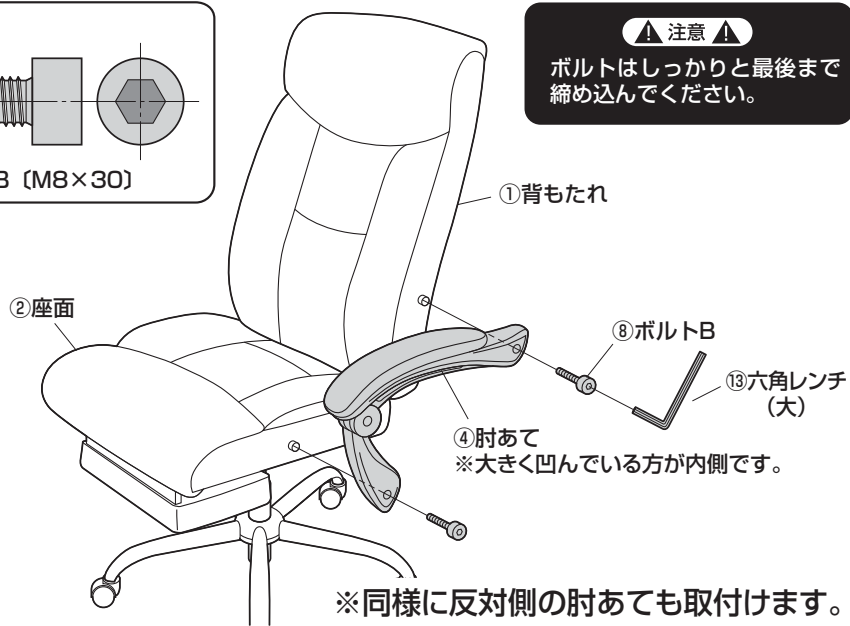
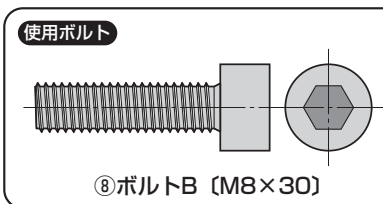
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。



## 5 背もたれのフラップを座面の裏面に付けます。



## 6 肘あてを取付けます。



ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

※同様に反対側の肘あても取付けます。

## 7 肘あてのキャップを取付けて完成です。



※同様に反対側の肘あても取付けます。

## オットマンの使用方法

①座面の下からオットマンを引き出します。

▲ 注意 ▲

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。



②オットマンを180°回転させます。



## チェアの品質表示

外形寸法：幅700×奥行700~1050×高さ1090~1165mm  
(座面高さ470~545mm)

構造部材：座部・背もたれ部/合板 脚部/スチール 肘あて部/ポリプロピレン  
キャスター部/ナイロン

張り材：布張り

クッション材：ウレタンフォーム

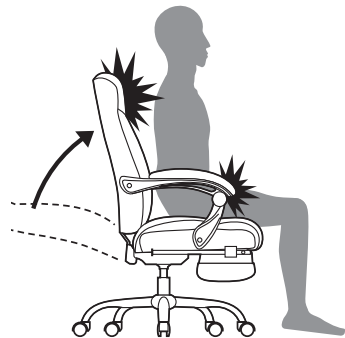
▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

## 各部の調節方法

▲ 注意 ▲

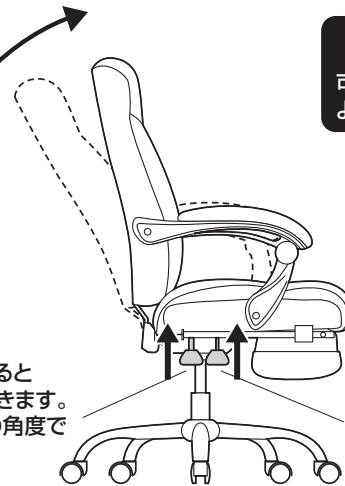
背もたれを起す場合は、背もたれに背中を付けた状態で起してください。  
背中をつけずに背中を起すと、背もたれが勢いよく起き上がり、首や背中を強く打ったり、肘あての可動部分で指などを挟む恐れがあります。



▲ 注意 ▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。  
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

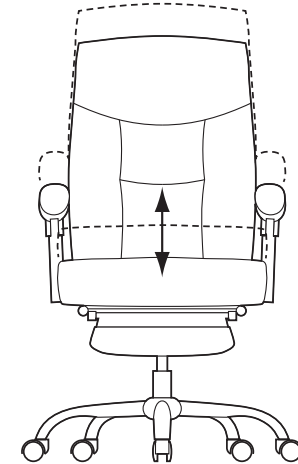
後側のレバーを引き上げると背もたれの角度を調節できます。  
レバーをはなすと、任意の角度で固定できます。



▲ 注意 ▲

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。

前側のレバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。



## サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ  
製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談ください。

BI/BA/RKDaC